HYDEE. II (幼児 2 人同乗基準適合車) 製品仕様

			HYDEE.II		
	諸 元		****=====		
1					
\vdash		E			
Ι.	全長		7		
一寸	全幅				
法	サドル高				
一二	軸間距離		, -		
\vdash		7サイズ			
<u> </u>		5重量			
	最大約	総重量 ^{※1}			
 	補助速度範囲	比例補助			
113	而奶还及毛四	逓減補助			
能	1充電あたり				
[]	の走行距離	4°登坂連続パターン			
電動	形式		ブラシレスDC 式		
機	定格出力		250W		
	補助力制御方式		踏力比例制御式		
	品 番		P6156 (ブラック)		
蓄	種類		リチウムイオン電池		
蓄電	定格電圧		36.5V		
池	定格容量		9.6Ah		
ı	Typ.容量		9.9Ah		
	品	番	P5568		
ı	形	式	スタンド式		
1	電	源	AC100V (50Hz-60Hz)		
1	消費	青電力	10km/h 以上~24km/h 未満 52km*2 16km*2 ブラシレスDC 式 250W 踏力比例制御式 P6156 (ブラック) リチウムイオン電池 36.5V 9.6Ah 9.9Ah P5568 スタンド式 AC100V (50Hz-60Hz) 約145W 約4時間10分*3**4 (リミット充電モード使用時*5:約2時間40分*3**4) リチウムイオンバッテリー 注文番号 P5569 (ブラック) B200 6.0Ah 注文番号 P6005 (ブラック) B300 8.0Ah 注文番号 P6156 (ブラック) B400 9.6Ah 注文番号 P6156 (ブラック) B400 9.6Ah		
	カモ	市 0土月日	約4時間10分*3*4		
充電器	充電時間		(リミット充電モード使用時*5:約2時間40分*3*4)		
益	充電できるバッテリー				
1			注文番号 P5569 (ブラック) B200 6.0Ah		
1			注又番号 P6005(フフック)B300 8.0Ah 注文乗号 P6156(ブラック)B400 0.6Ah		
1			注义金号 P0130(ノブツク) D400 9.0AN 注文系号 P6/75(ホワイト) R/00 9.6Ah		
\vdash	変速機方式				
東 区		ガス 種類及び型式			
\vdash	昭田港署(
	ポガ衣里(照明装置(前照灯) パッテリーランプ			

乗車可能最低身長	140cm
幼児2人同乗時最低身長	157cm

- ※1 車両重量と最大積載重量 (乗員の体重と積載重量) の合計
- ※2 業界新規定の標準パターン、および4°登坂連続パターンで走行したときの弊社データ バッテリー新品、気温15~25℃、車載重量65kg (乗員および荷物を合計した重量)、平滑乾燥路面、無風、無点灯状態で、パワーモードで走行。
- ※3 長期放置したバッテリーを充電した場合、バッテリーの状態により充電時間が延びることがあります。
- ※4 お買い求めいただいた電動アシスト自転車に装備されているバッテリーと充電器を使用した場合のおおよその時間です。バッテリーの種類および充電器の種類によって充電時間は異なります。
- ※5 リチウムイオンバッテリーB400には通常充電モードとリミット充電モードの2種類の充電モードがあります。詳細は取扱説明書をご参照ください。

一充電あたりの走行距離

一充電あたりの走行距離の目安は、以下のとおりです。

また、選択する走行モードや回復充電機能の使用状況により走行距離は変わります。

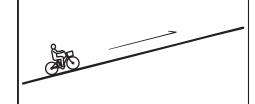
標準パターン | 1km | 1

標準パターンを連続して走行した場合

[勾配7.0%(4°)の上り坂を変速ギヤ〈2〉で、その他を変速ギヤ〈3〉で走行した場合]

	走行モード			
	パワーモード	オートモード	エコモード	
一充電あたり の走行距離	52 km	85 km	120 km	





4°登坂連続パターンを走行した場合

[勾配7.0%(4°)の上り坂を速度10km/h、変速ギャ(2)で連続走行した場合]

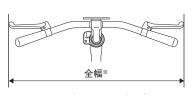
	走行モード			
	パワーモード	オートモード	エコモード	
一充電あたり の走行距離	16 km	21 km	31 km	

要点

- 上の表は、無風の平滑乾燥路を積載重量65kg (乗員と荷物の合計重量)、新品状態のバッテリー、常温15~25℃、無灯火 (無点灯)、の条件で走行距離を測定したときの弊社データです。
- 同一条件で走行距離を測定しても、勾配を緩やかにした場合(例えば、標準パターンで勾配が3.5%(2°)になった場合)は、走行距離が増える傾向にあります。エコモードの場合、この傾向が顕著に見られます。



自転車の画像は代表例です



※ブレーキレバーとグリップエンドのうち、 より外側にある部品で測定